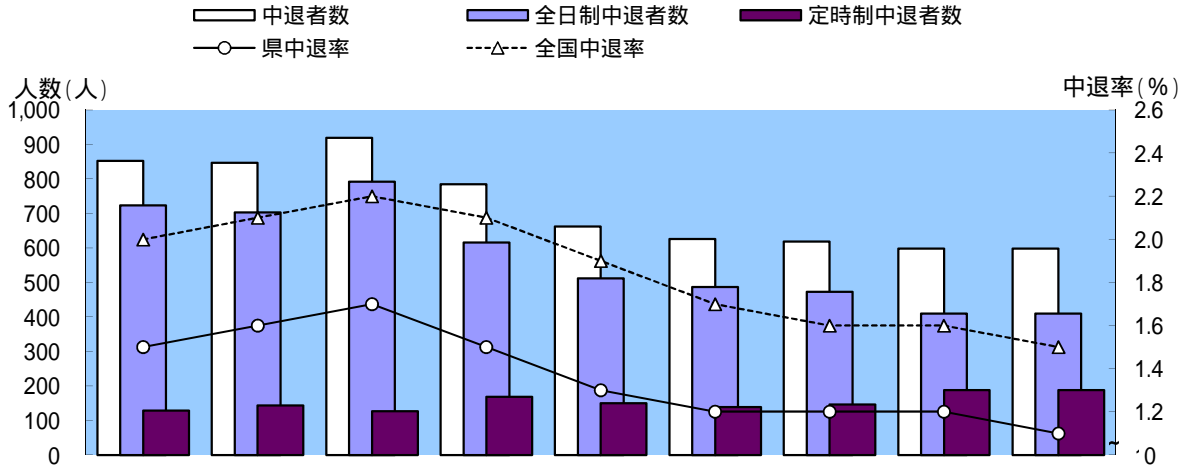


平成24年度公立高等学校中途退学者の状況について

教学指導課心の支援室

1 年度別推移



	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
中退者数	853	847	919	785	662	626	619	598	549
前年度増減	57	6	72	134	123	36	7	21	49
中退率 (%)	県	1.5	1.6	1.7	1.5	1.3	1.2	1.2	1.1
	全国	2.0	2.1	2.2	2.1	1.9	1.7	1.6	1.5

(注) 中退率 = 中途退学者数 ÷ 年度当初の在籍者 × 100

中途退学者の総数は549人で前年度に比べ49人減少し、引き続き減少傾向にある。

2 課程、学年、男女別人数

		1年	2年	3年	4年	単位制	計	対前年度増減
全日制	男子	134	78	16	-	13	241	15
	女子	71	52	18	-	12	153	1
	計	205	130	34	-	25	394	16
定時制	男子	15	11	8	2	43	79	23
	女子	16	8	7	0	45	76	10
	計	31	19	15	2	88	155	33
全・定合計	男子	149	89	24	2	56	320	38
	女子	87	60	25	0	57	229	11
	計	236	149	49	2	113	549	49
	前年度増減	6	21	17	0	5	49	-
	構成比 (%)	43.0	27.1	8.9	0.4	20.6	100	-
	前年度増減	2.5	1.3	2.1	0.0	0.9	-	-

全日制が410人で前年度に比べ16人減少し、定時制も155人で33人減少した。学年別では1年生が236人で6人減少したが、構成比は43.0%と前年度に比べ2.5%増加した。

3 理由別人数

中途退学理由	全 日 制			定 時 制			全 ・ 定 計		
	人数	構成比 %	前年度構成比 %	人数	構成比 %	前年度構成比 %	人数	構成比 %	前年度構成比 %
1 学校生活・学業不適應	231	58.6	53.4	79	51.0	52.1	310	56.5	53.0
2 進路変更	65	16.5	17.8	35	22.6	23.4	100	18.2	19.6
3 問題行動	33	8.4	7.3	3	1.9	4.3	36	6.6	6.4
4 家庭の事情	9	2.3	3.4	11	7.1	8.0	20	3.6	4.8
5 学業不振	18	4.6	5.4	4	2.6	2.1	22	4.0	4.3
6 病気・怪我	11	2.8	5.1	5	3.2	2.1	16	2.9	4.2
7 経済的理由	8	2.0	1.2	9	5.8	3.7	17	3.1	2.0
8 死 亡	5	1.3	2.0	2	1.3	1.1	7	1.3	1.7
9 勤務上の理由				1	0.6	2.1	1	0.2	0.7
10 その他	14	3.6	4.4	6	3.9	1.1	20	3.6	3.3
計	394	100	100	155	100	100	549	100	100

中途退学理由で最も多いものは「学校生活・学業不適應」310人、構成比は56.5%で前年に比べ3.5ポイント増加した。次いで「進路変更」が100人、「問題行動」は36人であった。

4 中途退学直後の状況

進 路	人 数			構成比 %	前年度構成比 %	内 容	人 数	
	全	定	計				全	定
1 就 職 (アルバイトを含む)	144	68	212	38.6	40.6	卸売・小売・飲食	65	34
2 求 職 中	76	32	108	19.7	20.1	サービス	31	14
3 進学準備中	72	15	87	15.8	13.7	建設	34	9
4 家 居	54	23	77	14.0	12.9	製造	4	5
5 進 学	22	4	26	4.7	4.7	運輸・通信	3	3
6 療 養 中	8	4	12	2.2	2.5	農 林	3	1
7 無 職	6	2	8	1.5	1.7	その他	4	2
8 死 亡	5	2	7	1.3	2.2	高校再受験	34	3
9 その他	7	5	12	2.2	1.7	通信制高校	16	8
合計	394	155	549	100	100	高卒認定試験	10	2
						専修学校等	3	1
						その他	9	1
						進路を検討中	31	9
						手伝い	13	7
						自営	4	
						その他	6	7
						通信制高校	11	
						専修学校	4	2
						その他	7	2
						交通事故		2
						その他	5	


中途退学直後の状況は、「就職(アルバイトを含む)」した者が212人で全体の38.6%と最も多く、次いで「求職中」が108人で19.7%、「進学準備中」が87人で15.8%の順である。構成比では、「就職(アルバイトを含む)」が38.6%で前年に比べ2.0ポイント減少した。「進学準備中」「家居」が前年に比べ若干増加している。

【資料】

1 中途退学者追跡調査による、平成23年度公立高校中途退学者の動向

中途退学1年半後の状況（就職にはアルバイトを含む）

（単位：人，％）

区分	平成23年度退学直後の状況 (平成23年度の生徒在籍動向調査による集計)									1年半後の平成25年度9月の状況 (23年度中退者の平成25年9月1日現在の状況)									
	求職中	進学準備中	就職	進学	家居	療養中	その他	不明	総計	求職中	進学準備中	就職	進学	家居	入院所・	その他	不明	総計	
男子	71	56	142	20	44	6	19	0	358	18	4	201	62	42	3	12	16	358	
女子	49	26	101	8	33	9	14	0	240	18	4	123	33	45	0	6	11	240	
合計	120	82	243	28	77	15	33	0	598	36	16	315	104	79	3	18	27	598	
構成比 (%)	20.1	13.7	40.6	4.7	12.9	2.5	5.5	0.0	100	6.0	2.7	52.7	17.4	13.2	0.5	3.0	4.5	100	
	33.8										8.7								

23年度中に中途退学した598人の退学直後と、退学から1年半後の状況を比較すると、退学直後に33.8%の者（求職中と進学準備中）が行く先が定まらないまま退学したが、1年半後には各自の進路が決定し8.7%まで減少した。

*平成25年12月25日 データの一部(1年半後の平成25年度9月の状況の「合計」及び「構成比」の数値)を訂正しました。

2 公立高等学校中途退学者 中退後の状況の推移

(1) 中途退学直後の状況

(単位:人、%)

区分	15		16		17		18		19		20		21		22		23		24	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
求職中	212	20.2	164	19.2	134	15.8	151	16.4	125	15.9	131	19.8	142	22.7	141	22.8	120	20.1	108	19.7
進学準備中	205	19.6	169	19.8	185	21.8	172	18.7	129	16.4	112	16.9	115	18.4	120	19.4	82	13.7	87	15.8
就職	426	40.7	356	41.7	371	43.8	408	44.4	336	42.8	258	39.0	209	33.4	209	33.8	243	40.6	212	38.6
進学	44	4.2	30	3.5	46	5.4	44	4.8	64	8.2	45	6.8	36	5.8	33	5.3	28	4.7	26	4.7
家居	65	6.2	72	8.4	53	6.3	93	10.1	97	12.4	72	10.9	76	12.1	70	11.3	77	12.9	77	14.0
入院・入所	19	1.8	15	1.8	14	1.7	18	2.0	12	1.5	13	2.0	12	1.9	14	2.3	15	2.5	12	2.2
その他	76	7.3	47	5.5	44	5.2	33	3.6	22	2.8	31	4.7	36	5.8	32	5.2	33	5.5	27	4.9
不明	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	1,047	100.0	853	100.0	847	100.0	919	100.0	785	100.0	662	100.0	626	100.0	619	100.0	598	100.0	549	100.0

「長野県在籍動向調査」による

(2) 上記(1)の1年半後の状況

(単位:人、%)

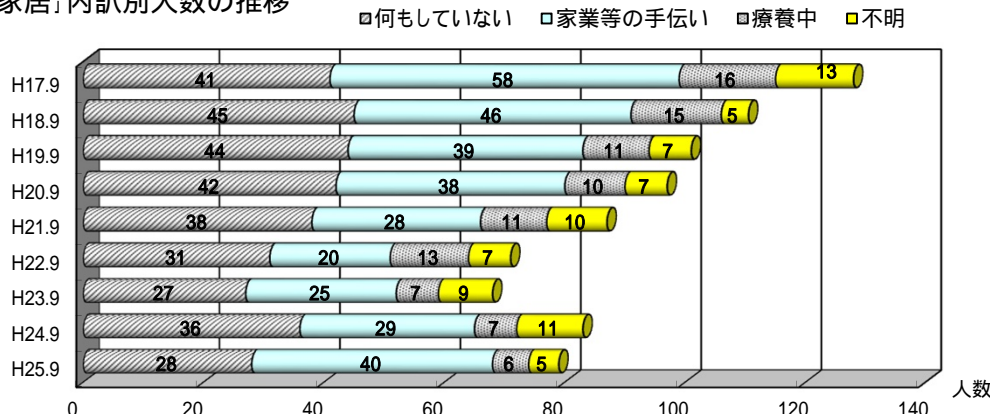
区分	H17.9		H18.9		H19.9		H20.9		H21.9		H22.9		H23.9		H24.9		H25.9	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
求職中	36	3.4	31	3.6	24	2.8	37	4.0	35	4.5	49	7.4	33	5.3	20	3.2	36	6.0
進学準備中	25	2.4	22	2.6	23	2.7	21	2.3	31	3.9	12	1.8	23	3.7	23	3.7	16	2.7
就職	576	55.0	443	51.9	445	52.5	492	53.5	405	51.6	334	50.5	300	47.9	302	48.8	315	52.7
進学	222	21.2	194	22.7	205	24.2	217	23.6	188	23.9	154	23.3	160	25.6	142	22.9	104	17.4
家居	128	12.2	111	13.0	101	11.9	97	10.6	87	11.1	71	10.7	68	10.9	83	13.4	79	13.2
入院・入所	7	0.7	6	0.7	6	0.7	3	0.3	2	0.3	2	0.3	2	0.3	2	0.3	3	0.5
その他	29	2.8	19	2.2	16	1.9	21	2.3	15	1.9	20	3.0	21	3.4	20	3.2	18	3.0
不明	24	2.3	27	2.6	27	2.6	31	3.0	22	2.1	20	1.9	19	1.8	27	4.4	27	4.5
合計	1,047	100.0	853	100.0	847	100.0	919	100.0	785	100.0	662	100.0	626	100.0	619	100.0	598	100.0

(3) 上記(2)のうち「家居」の内訳

(単位:人、%)

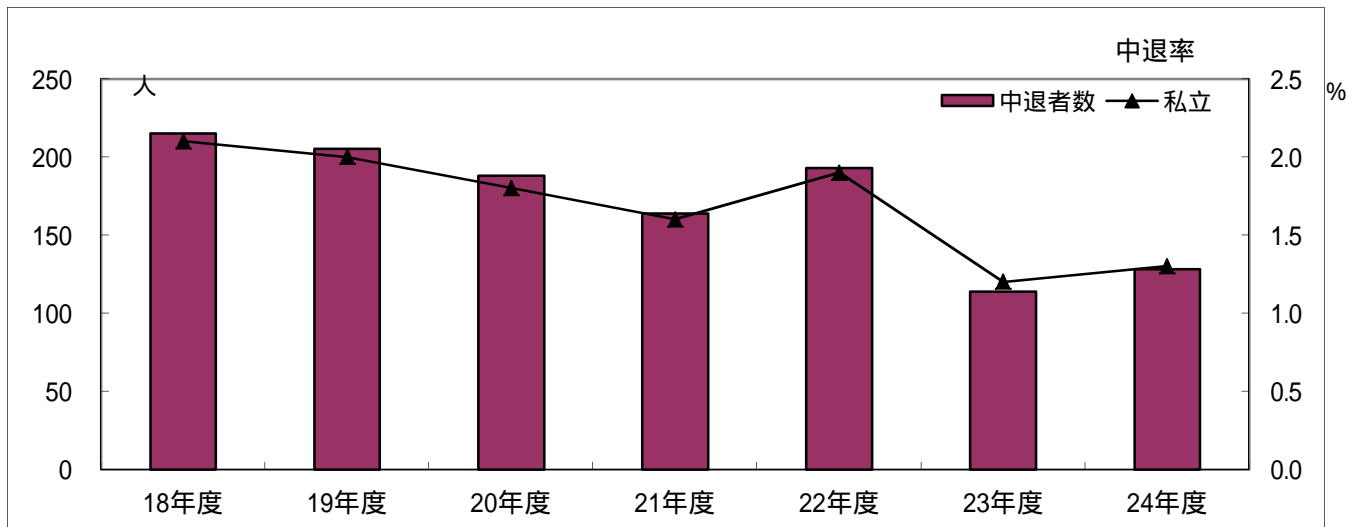
区分	H17.9		H18.9		H19.9		H20.9		H21.9		H22.9		H23.9		H24.9		H25.9	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
何もしていない	41	32.0	45	40.5	44	43.6	42	43.3	38	43.7	31	43.7	27	39.7	36	43.4	28	35.4
家業等の手伝い	58	45.3	46	41.4	39	38.6	38	39.2	28	32.2	20	28.2	25	36.8	29	34.9	40	50.6
療養中	16	12.5	15	13.5	11	10.9	10	10.3	11	12.6	13	18.3	7	10.3	7	8.4	6	7.6
不明	13	10.2	5	4.5	7	6.9	7	7.2	10	11.5	7	9.9	9	13.2	11	13.3	5	6.3
合計	128	100.0	111	100.0	101	100.0	97	100.0	87	100.0	71	100.0	68	100.0	83	100.0	79	100.0

「家居」内訳別人数の推移



平成24年度 私立高等学校の中途退学者の状況について

情報公開・私学課



(単位：人、%)

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
中退者数		215	205	188	164	193	114	128
前年度比増減		5	-10	-17	-24	29	-79	14
中退率	公立	1.7	1.5	1.3	1.2	1.2	1.2	1.1
	私立	2.1	2.0	1.8	1.6	1.9	1.2	1.3
	全国	2.3	2.2	2.0	1.7	1.7	1.6	1.5

注) 中退率は、中退者数 / 各年度4月1日現在生徒数 × 100

中途退学者の総数は128人で、前年度より14人増加し、在籍者に対する比率は1.3%であった。人数、比率ともに前年度と比較し、増加となった。

2 学年別中退者数 (単位：人、%)

区分	1年	2年	3年	計
中退者数	60	56	12	128
前年度中退者数	58	41	15	114
前年度比増減	2	15	-3	14
構成比	46.9	43.8	9.4	100.0
前年度比増減	-4.0	7.8	-3.8	-

学年別には、前年度に比べ1学年が2人増加、2学年は15人増加、3学年は3人減少した。1年生が、全体の46.9%を占めている。

3 理由別人数

順位	理由	24 年 度		23 年 度	
		退学者数	構成比	退学者数	構成比
1	学校生活・学業不適應	78 人	60.9 %	58 人	50.9 %
2	進路変更	18	14.1	28	24.6
3	学業不振	6	4.7	1	0.9
4	問題行動等	9	7.0	8	7.0
5	病気・けが・死亡	9	7.0	5	4.4
6	経済的理由	1	0.8	3	2.6
7	家庭の事情	4	3.1	2	1.8
8	その他	3	2.3	9	7.9
計		128	100.0	114	100.0

ア 「学校生活・学業不適應」による中途退学者数が、60.9%で最も多く、続いて「進路変更」が14.1%となっている。

イ 「進路変更」による中途退学者は18人で、前年度と比べ10人減少したが、構成比も前年より10.1ポイント下回った。